

## コンセントの向こう側 in 飯綱

普段、暮らしの中でコンセントに電化製品を差し込めば電気が流れてくる。その電気はどうやって作られ、どこからやってくるのだろうか。今、日本で少しずつ広がり始めている原子力発電とは、私たちにとって本当に必要で、安全、安心なものなのだろうか？大人たちは何をどう、子ども達に伝えていくべきだろうか？コンセントの向こう側について考えてみませんか。

日時：平成21年5月18日（月）  
14：00～18：30

場所：自然なお産と育児の家カシオペイア  
飯綱町赤塩4651

参加費：大人 1,000円、子ども 200円  
（かまど炊きおむすび、お茶代含みます）

### 〔内 容〕

第一部：14:00～16:00

原発や核についての基本的なお話し

なぜ、核兵器のない世界、原発に依存しない世界を求める必要があるのか？

自分たちに出来る事は何か？

各地の取り組み

休 憩 16:00～17:00

第二部 17:00～18:30 （小学4年生以上の子ども達も参加します）  
フリーディスカッション

### ファシリテーター 富田貴史さん

千葉県出身、京都在住。＜青森県六ヶ所村にある使用済み核燃料再処理施設をめぐる人々の声を推進・反対の枠を超えてインタビューしたドキュメンタリー映画「六ヶ所村ラブソディー」(監督・鎌仲ひとみ)＞を携えて少人数で語り合う上映会を開いた数、全国約120ヶ所。原子力、旧暦・13のつきの暦、時間、お金などのワークショップのファシリテーター。山口県祝島を描く＜ドキュメンタリー映画「ミツバチの羽音と地球の回転」制作スタッフ。など、《未来につないでいく持続可能な暮らし方を探る》活動を展開。著書『わたしにつながるいのちのために』はネットでも読むことができます。

<http://ameblo.jp/watashini-tsunagaru/>

### 自然なお産と育児の家 カシオペイア



カシオペイアは北信五岳を望むりんご畑の里山にあります。ゆったりと時が流れる、みんなの故郷、みんなの空間。築150年の古民家を全て自然素材を使って改修した家です。そして、未来に緑の地球を残してあげたいと思いを込め自然エネルギーを使ったエコハウスです。（地元で多数出る剪定したりんごの木を使っての薪ボイラーによる給湯、薪ストーブによる暖房、かまど等）。

カシオペイアがみんなのそして地球の未来への道案内人となることを願って、、、カシオペイアは環境プロジェクトに融資を行う非営利組織、ap bankから融資を受けております。

<http://www.apbank.jp/lending/profile/cassiopeia/>

お申し込み・お問合せ（なるべくFAXでお願いします）

026 253 8664（カシオペイア 高木）

026 253 4306（川内野）

